せせらぎ通信

令和８年３月９日 発行
【第　１４７　号】
国土交通省　東北地方整備局
秋田河川国道事務所
子吉川出張所

令和７年度　水門等水位観測員講習会



２月１６日、由利本荘市文化交流館カダーレにて、「水門等水位観測員講習会」が行われました。当日は７２名の観測員の皆様が出席し、樋門・樋管を点検する際の注意点や、出水時の対応などについて再確認しました。観測員の皆様、今後ともよろしくお願いいたします。







ー水門等水位観測員とは？ー

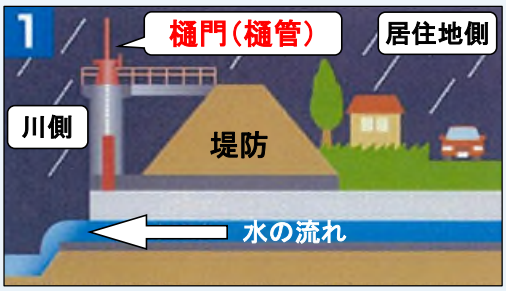
洪水などで河川の水位が上昇した際、その水が居住地側へ逆流しないように堤防に設置された施設を樋門（ひもん）または樋管（ひかん）といいます。水門等水位観測員は、樋門・樋管の点検やゲート（門扉）の開閉操作を担っており、出水時には昼夜を問わず出動し、地域住民の生命・財産を守る重要な役割があります。子吉川出張所管内には４５箇所の樋門・樋管があり、計８２名の観測員を任命しております。



▲石脇第一排水樋管

観測員の役割 ～樋門・樋管のゲート操作～





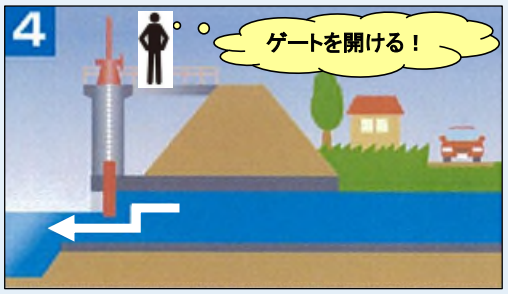
平常時は樋門・樋管のゲートは開いており、生活排水や雨水は川へ流れています。



洪水などで川の水位が上昇した際は、樋門・樋管のゲートを閉め、居住地側への逆流を防止します。



観測員は現地にとどまり、水位が低下するまでの間、３０分毎に水位を観測します。



川の水位が低下し、逆流の恐れがなくなったらゲートを開け、居住地側に貯まった水を川へ流します。

◆インターネットで「雨量データ」や「水位データ」等を提供しています。
◇パソコンから→https://www.river.go.jp/
◇スマホなど→『川の防災情報』で検索

◎ご意見・問い合わせ先 ⇒ 子吉川出張所『せせらぎ通信』担当
住所：由利本荘市石脇字田尻２９　　電話：０１８４－２２－６３６０
ホームページ：https://www.thr.mlit.go.jp/akita/branch_office/koyoshi/
または、「子吉川出張所」で検索